

## 中嶋久彰新町長が初登庁



初登庁し、出迎えた職員らに挨拶する  
中嶋町長

10月1日、任期満了に伴う今別町長選挙が行われ、新町長に中嶋久彰氏(62歳)が初当選しました。中嶋久彰新町長は10月13日、午前9時に役場へ初登庁し、出迎えた職員や町民らに大きな拍手で迎えられ、笑顔で応えました。今別町公民館で行われた就任式では今後4年間にわたるまちづくりの施策等を訓示しました。任期は平成29年10月13日から4年後の平成33年10月12日までとなります。

### 就任あいさつ

### みんなで創ろう新しい今別を!

先日の町長選挙におきまして町民の皆様からのご支援をいただき初当選をすることが出来ました。事を心から感謝申し上げます。

この町のことを思い何とか活性化させたいとの思いから7年前に志を抱き、いろいろと勉強しながら過ごしてまいりました。4年前の選挙で落選してからは、「この町に必要とされていないのではないか」と思ったりもしましたが、仕事柄多くの町民の皆様とふれ合う事も多く、「もう一度頑張れ」と、お声をかけて頂く事も多くなり、2度目の挑戦を決意して今日に至っております。

選挙を通じて多くの信頼できる仲間ができた、たくさんの方の声を聞き、改めて皆さんのために、この町のために頑張ろうと心に決めました。

町長としての責務の重大さを感じるとともに重々承知の上でここにいるのだという自覚のもとにこれから一生懸命頑張って参りますのでよろしくお願いたします。

私は選挙でも訴えてまいりましたが、この町の基幹産業である一次産業の基盤をしっかりと築き上げなければならぬと思っております。社会福祉や教育の面では、まだまだやらなければならぬことがたくさんあります。

また観光面では、新幹線開業効果を得るためにも食や宿泊にも重点をおいて考えていかなければなりません。上股溪流や高野崎、鍔釜崎などの景勝地の開発も急務かと思っております。

いろいろと申し上げて参りましたが、やりたいこと、やらなければならぬことはたくさんありますが、町民の皆様方との話し合いをたくさん持ちながら、いろんな事業に取り組んで参りたいと思っております。

みなさんと一緒に新しい今別を創っていきたいと思っておりますので、今後ともより一層のご指導とご協力をお願いいたしまして就任のご挨拶とさせていただきます。

### 中嶋町長が目指す 主な施策

①農林水産業に携わる人たちとの会話を重視していろいろな局面でのサポート体制を考えていかなければなりません

- ・いまべつ牛のブランド化事業
- ・担い手支援制度事業
- ・育てる漁業推進事業
- ・農水産物の加工開発促進事業
- ・ほ場整備事業

②まだまだたくさんの方の事業を考慮しておりますが、いづれの事業も収入の安定と若者の定住・雇用の場を作るために、福祉の面では健康長寿の町を目指して頑張っていかなければなりません。

- ・高齢者支援
- ・コミュニティ支援
- ・子育て支援
- ・心の健康支援
- ・集団検診の支援
- ・地域医療の確立

③教育では少なくともなってしまった児童、生徒の教育環境を考えていかなければなりません。

- ・学力向上対策
- ・外国語(英語)教育
- ・情報教育の推進
- ・ICT教育
- ・学費、給食費の負担軽減
- ・子ども教室の推進

# 食欲の秋を満喫！！第10回「いまべつ秋まつり」



成田実行委員長があいさつ



多数の来場者で賑わいました

10月8日、いまべつ秋まつり実行委員会（実行委員長・成田精市）主催による第10回「いまべつ秋まつり」が、荒馬の里農村公園で開催され、町の特産品等が多数並び、賑わいを見せました。

オープニングでは今別中学校の生徒が「荒馬」を披露し、元気に声をかけながら跳ね、来場者を魅了しました。さらに、大川平荒馬保存会、今別荒馬保存会の皆さんが華麗で迫力ある演舞を披露し会場を盛り上げると、大きな拍手が送られました。

牛鍋の無料振舞いや、サツマイモの詰め放題の他、物販コーナーでは、町内外の団体が野菜や果物、海産物や加工品等を販売しました。また、町がブランド化を目指している「いまべつ牛」の販売では、ステーキ肉や肩ロース等が特別価格で販売され、長い行列ができ大好評でした。

会場には今別町民の他、近隣市町村の五所川原市や中泊町から奥津軽いまべつ駅と津軽中里駅間のバスを利用して来場された方々も多く、秋空の下、ステージイベントを楽しみながら今別の味覚を堪能していました。



オープニングでの今別中学校による荒馬



迫力ある演舞を披露した今別荒馬（左）と大川平荒馬（右）



いまべつ牛の特売には行列ができました



先着200名限定牛鍋の無料振舞い



参加者多数だったサツマイモ詰め放題



五所川原第一高等学校「津軽三味線部」による津軽三味線曲弾き



RAB公開生放送でいまべつ牛をPRする田中哲也さん

## 柳谷龍太郎さん（3年）が英語弁論で全国大会へ



全国大会出場を決めた柳谷龍太郎さん(右下)

9月28日、平川市の生涯学習センターで開催された、県中学校英語弁論大会に出場した今別中学校3年の柳谷龍太郎さんが創作の部で3位に輝き、青森県代表として全国大会出場を手にしました。

柳谷さんは「The Spirit of Okuribito」と題して生命を大切にすることになった経緯を流暢な英語で発表しました。

創作の部は、内容や表現力・発音などが総合的に評価されることから、柳谷さんは全国大会に向け、「県大会で指摘された部分に力を入れて練習しています」と意気込みを語ってくれました。

全国大会は11月22日から24日まで、東京都の赤坂区民センターで開催されます。

## 日頃の取り組みを発表！！今中祭が行われる



各学年による合唱コンクール

10月15日、今別中学校において「飛躍」を生徒会スローガンに『今中祭』が開催され、多くの来場者で賑わいました。

会場では、全校生徒による『荒馬』の迫力ある演舞のほか、「第65回外ヶ浜地区防犯弁論大会」及び「第56回東津軽郡英語弁論大会」に出場し、入賞した藤巻魁斗さん（3年）、畠山聖奈さん（3年）、田邊珠友さん（3年）、柳谷龍太郎さん（3年）ら4名による堂々とした発表が行われました。

また、各学年で取り組んだ様々な活動について発表する学年チャレンジタイムや合唱コンクールも行われ、日頃の取り組みを十分に発表できた一日となりました。

## 児童一人一人が輝いた学習発表会

10月22日、今別小学校体育館において「一致団結

町のNo.1めざしベストをつくる学習発表会」をスローガン

に学習発表会が行われました。本番が近づくと緊張した表情の児童たちでしたが、舞台上になると日頃の練習の成果を十分に披露し保護者から注目を集めました。

最後には全校合唱の披露もあり、綺麗な歌声を響かせた会場は大きな拍手に包まれ、児童一人一人が輝いた一日となりました。



綺麗な歌声を響かせた全校合唱

## 大人の遠足が行われる



参加された町民のみなさん

10月12日、「第2回大人の遠足」が行われました。これは公民館事業の一環で行われ、平成28年10月に竣工した『津軽ダム』（西目屋村）を見学してきました。

当日は町内から26名が参加し、ダムの見学と水陸両用バスに乗り込み、ダム湖である『津軽白神湖』の大自然を堪能した参加者のみなさんは大変喜んでいました。

これからも開催する予定ですので「大人の遠足」へ町民のみなさんのご参加をよろしくお願いいたします。

～ 津 軽 ダ ム ～

青森県の岩木川水系岩木川の上流部西目屋村に位置し、平成28年竣工。平成29年より管理運用。  
ダム湖名は「津軽白神湖」

# 第36回今別町社会福祉大会と平成29年度敬老の集い



内閣総理大臣顕彰伝達と青森県知事顕彰伝達を受けられた中村香代さん(左から2人目)

9月20日、開発センターにおいて、「第36回今別町社会福祉大会と平成29年度敬老の集い」(大会スローガン「ともに生きるー福祉コミュニティをめざしてー」)が開催されました。

今別町社会福祉大会部門や敬老の集い部門等の表彰が行われ、多くの方々が受賞され、受賞者を代表し、太田亨さんから「本日は表彰いただきありがとうございます。これから町発展のため、貢献していきたい」と謝辞が述べられました。

午後には今別こども園の園児による荒馬の披露やカラオケ等が行われ、会場に訪れた方からは拍手が飛び交い、楽しい一日となりました。(表中敬称略)

## <内閣総理大臣顕彰伝達>

◎100歳高齢者 中村 香代(大泊)

## <青森県知事顕彰伝達>

◎高齢者知事顕彰(100歳) 中村 香代(大泊)

## <今別町社会福祉協議会会長賞>

◎個人表彰の部  
 ・社協役員表彰 阿部 修一 松本 忠 太田 亨  
 ・民生委員児童委員感謝状 大畑 恒子 中道きみ子

## 88歳到達夫婦(夫婦ともに88歳を超える夫婦)

◎八幡町 木村 喜三郎 ツヨノ  
 ◎大川平 嶋中 賢一 れこ  
 ◎砂ヶ森 蛭名 豊一 フミエ

## 米寿者(88歳)

◎八幡町 小林 せつ 木村ツヨノ  
 ◎今別 中嶋 隆 田中 偕 外崎ときえ  
 ◎西田 小鹿 力藏 野土谷タエ 鳴海ハナヨ  
 ◎浜名 木村ヨリエ 相内 せつ  
 ◎大川平 嶋中 れこ 今 キエ 相内 豊春  
 小鹿みつゑ 相内はつゑ 田中はるゑ  
 ◎二股 相内 昭子 田子すすゑ 青山しゅん  
 ◎村元 田中 亮一 宮本 富末 中島 イチ  
 中島 みゑ 田中ちえの  
 ◎大泊 木村エツイ 木村かつよ  
 ◎褒月 米田 昭司 小倉 しめ 堀谷きさの  
 ◎砂ヶ森 蝦名フミエ  
 ◎奥平部 三上 吉郎

## 金婚者(婚姻50年)

◎今別 阿部 良逸 せん  
 ◎八幡町 米谷 正則 京子  
 ◎西田 阿部 准一 和江



金婚を迎えられた阿部准一さん・和江さん夫妻

## 白寿(99歳)

◎八幡町 高坂 キヨ  
 ◎八幡町 中嶋 ヨシ  
 ◎今別 勝野 たみ

## 喜寿者(77歳)

◎白鳥 藤本 俊樹  
 ◎曙 太田 弘子  
 ◎旭 吉田 義雄 佐藤せつ子 本郷 て子  
 ◎新生 野土 エミ 小鹿 ル二  
 ◎白梅 嶋中 豊  
 ◎交友会 嶋中美穂子 小鹿 秋子  
 ◎松葉会 相内 多平 本郷 誠悦 大岩美恵子  
 ◎さかき 相内兼五郎 相内 里市 相内みつよ  
 ◎関口 中村 徳夫 畠山 清隆 横濱 利一  
 山崎 幸江  
 ◎福寿会 小鹿 秋男 宮本みつる 葛西 愛子  
 小鹿 みつ  
 ◎明和会 太田 久子  
 ◎協和 川口眞沙子  
 ◎奥平部 山本 三範

## ～ 長寿者番付表 ～

(男性部門)

(女性部門)

氏名	年齢	地区名	氏名	年齢	地区名
吉田 太助	103	大泊	米谷 サナ	101	大泊
瀬川 直延	95	八幡町	大川 ミエ	101	今別
小鹿 重藏	95	大川平	鹿内 きよ	100	浜名
村上 喜右衛門	94	大川平	中村 香代	100	大泊
米田 時二	94	褒月	勝野 たみ	99	今別
佐藤 忠泰	93	大川平	中嶋 ヨシ	99	八幡町
嶋中 賢一	93	大川平	高坂 キヨ	98	八幡町
佐藤 正徳	93	今別	相内 タエ	97	二股
渋谷 益雄	93	八幡町	古川 カツエ	97	八幡町
平山 欽也	92	西田	田中 キヨメ	97	綱不知



今別こども園によるお遊戯と老人クラブ・ボランティア有志によるカラオケ



## 境谷毬子さんが厚生労働大臣表彰を受賞

今別町の食生活改善推進員副会長の境谷毬子さんが、このたび多年にわたる食生活改善事業の発展向上に尽力された功績により厚生労働大臣賞を受賞され、10月18日に中嶋町長に報告に訪れました。

境谷さんは今別町食生活改善推進員会が組織された平成2年当初から今別町食生活改善推進委員として活躍され、平成12年8月から平成29年3月まで今別町食生活改善推進員会長を務められました。その間、東地方保健所管内食生活改善推進員連絡協議会副会長や青森県食生活改善推進員連絡協議会理事を歴任されています。



受賞報告に訪れた境谷さん(左)

## 今別町赤十字奉仕団と今別こども園が楽しい交流会を開催

9月12日、今別町赤十字奉仕団と今別こども園の交流会が行われました。当日はあいにくの雨で、予定していた海峡あすなろ公園内のゴミ拾いはできませんでしたが、開発センターにて園児達のかわいらしいお遊戯の発表を見た後、みんなで一緒にゲームや流し踊りを楽しみ、お昼はおいしいカレーをいただき、楽しく交流を深めました。



カレーおいしいよ！！



みなさんと記念写真

## メバル膳を食べに行こう！

9月30日、奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間バス利用促進事業第2弾「メバルの水揚げ青森No.1！中泊町のメバルを食べに行こう！」が開催されました。

津軽半島観光アテンダント推進協議会の坂本さんにガイドを務めていただき、参加いただいた13名の町民の皆さんと一緒に中泊や金木を散策しました。

奥津軽いまべつ駅を出発し、津軽中里駅到着後、駅近くにある「くつろぎダイニング哲。」に立ち寄り、大人気の「メバル御膳」を味わった参加者からは「新鮮でおいしい」や「どれもおいしくてご飯が進む」など、満喫していました。

昼食後は金木駅に向かい、津軽三味線会館で迫力ある津軽三味線の生演奏や歴史について触れ、その後、金木観光物産館マディニーで地元食材を使ったお土産を買い、バスを利用した津軽半島の魅力を楽しんでいました。



メバル膳を堪能する参加者のみなさん

## 「一球入魂かぼちゃ」を使った新商品を開発

10月3日、荒馬の里活性化センターにおいて「今別特産 一球入魂かぼちゃ」を使ったお菓子のお披露目会が行われました。

これは、「いまべつの味」販売促進実行委員会が公益社団法人むつ小川原地域・産業振興財団の事業を活用し、今別町の特産品を使用したお土産品の開発に取り組んできたものです。会場には商品開発者である小倉直樹氏（青森市：スイーツラボ「C&Y」キャンディ）や商工会、役場関係者らが出席し新商品に舌鼓を打ちました。

今後、道の駅いまべつで販売予定される予定です。



新商品の左から「いちかぼちゃマドレ（ラズレーン、まっちゃん）とラスク



商品について説明する小倉氏

### ～一球入魂かぼちゃとは～

1株に実を1個しか結実されないように栽培され、今別の夏季冷涼で寒暖差の大きい気候が、かぼちゃに甘みとうま味を与えます。深い緑色の果皮と山吹色の鮮やかな果肉、糖度13～15度の凝縮された甘さ、甘さに負けないホクホク感が絶妙です。

## まるっとよいどころまつりでPR

10月14日、青森公立大学地域貢献産業交流事業「青森まるっとよいどころ祭り」が青森市新町商店街で行われ、今別町のブースでは、奥津軽いのしし牧場と大川平加工グループの2団体がブース展開し、町外の様々なイベント等に出店し、今別町の食が多くの方に周知されていることもあり、10時の販売開始とともにブース前には長い行列ができました。いのししのやわらかい肉やフランクフルト、かぼちゃ餅やお惣菜等といった物販を買い求め、商品はあっという間に売り切れとなるなど大好評でした。

また、ブース前では青森公立大学の学生と役場スタッフが町パンフレット等を配布し、訪れた多くの来訪者に今別町の魅力をPRしました。



多数の方々にご来場いただきました

# 決算報告

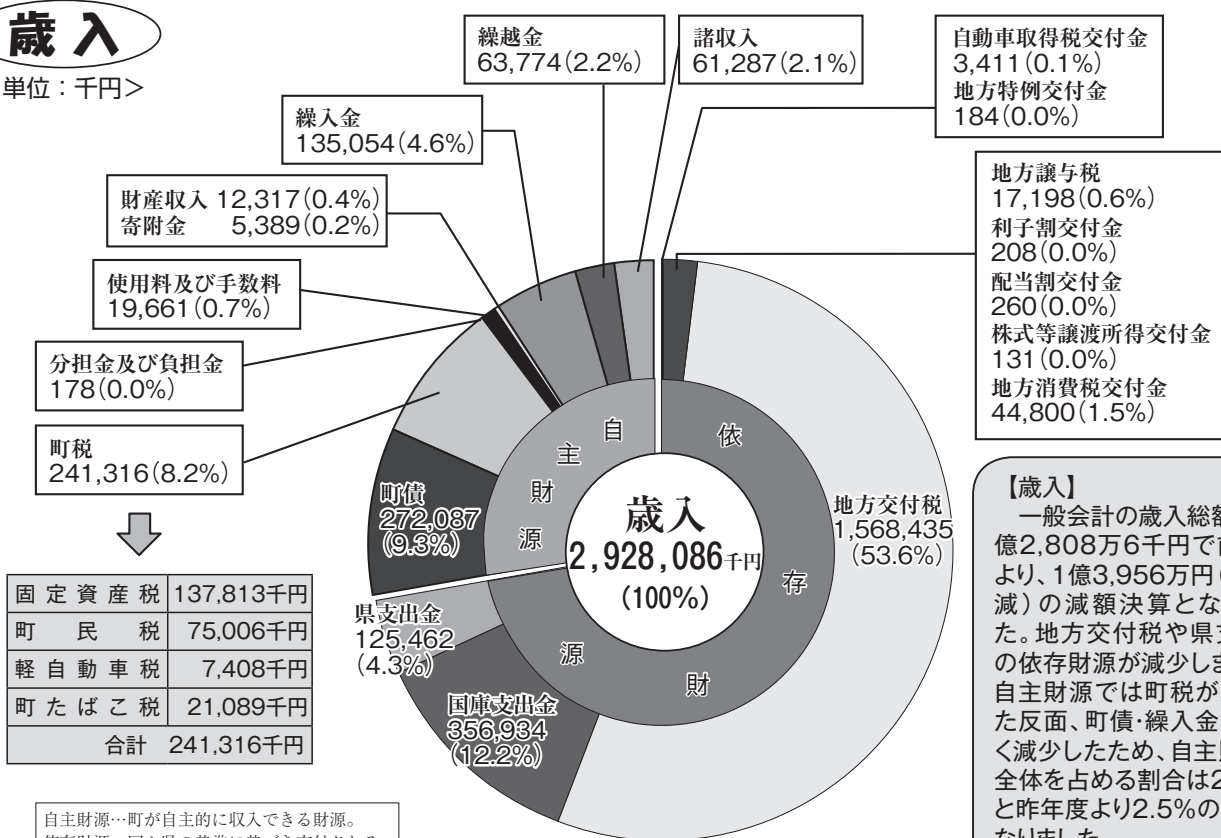
「財政健全化計画」実施の中で、平成28年度（H28年4月1日～平成29年3月31日）に町にはどのようなお金が入り、私たちの暮らしや町づくりにどのように使われたのかお知らせします。

(一般会計歳入決算額) 29億2,808万6千円 - (歳出決算額) 27億6,085万円 = (歳入歳出差引額) 1億6,723万6千円

(歳入歳出差引額) 1億6,723万6千円 - (翌年度への繰越) 2,314万1千円 = (実質収支額) 1億4,409万5千円

## 歳入

<単位：千円>



固定資産税	137,813千円
町民税	75,006千円
軽自動車税	7,408千円
町たばこ税	21,089千円
合計	241,316千円

自主財源…町が自主的に収入できる財源。  
依存財源…国や県の基準に基づき交付される。

**【歳入】**  
一般会計の歳入総額は29億2,808万6千円で前年度より、1億3,956万円(4.5%減)の減額決算となりました。地方交付税や国庫支出金の依存財源が減少しました。自主財源では町税が増加した反面、町債・繰入金が大きく減少したため、自主財源の全体を占める割合は27.7%と昨年度より2.5%の減少となりました。

## 平成28年度の主な事業 (平成28年度決算統計による資料)

単位：千円

事業名	事業費等
あすなろ橋外補修工事(繰越分含む)	171,290
大川平下町1号線道路改良工事	53,505
大泊1号線防雪柵設置工事(繰越分含む)	34,439
大泊1号線外舗装補修工事	32,604
関口地区集会所新設工事	23,918



大川平下町1号線



関口地区集会所

## 一般会計を町民1人 あたりにすると…

(平成29年3月末  
人口2,803人より算出)

納めたお金		86,092円
固定資産税		49,166円
町民税		26,759円
軽自動車税		2,643円
町たばこ税		7,524円

使われたお金		984,965円
議会費		16,943円
総務費		211,394円
民生費		204,298円
衛生費 (うち広域事務組合分 (ゴミ、し尿、斎場))		61,802円 (21,018円)
労働費		3円
農林水産業費		47,414円
商工費		38,856円
土木費		132,732円
消防費		58,430円
教育費		50,259円
災害復旧費		1円
公債費		112,127円
諸支出金		50,705円

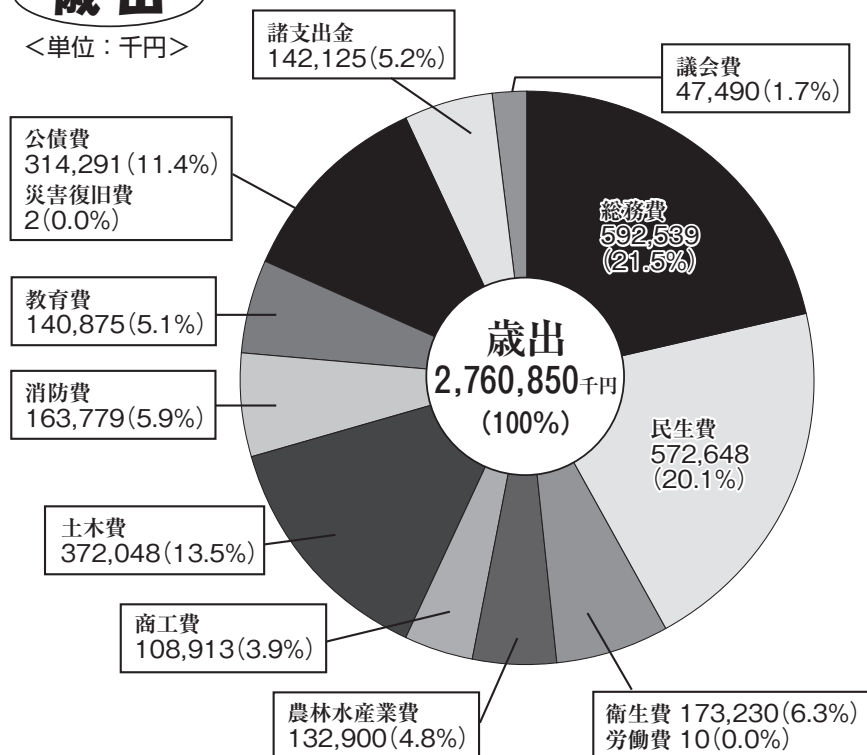
# 平成28年度

### 【歳出】

一般会計の歳出総額は前年度より、1億8,402万2千円減(6.2%減)の27億6,085万円となりました。減少の要因としては、奥津軽いまべつ駅前整備事業が終了したことによる総務費の減、昨年行われた町立体育館解体工事終了による教育費の減、町ふるさと基金への積立金の減少による諸支出金の減が主な要因です。

## 歳出

<単位：千円>



## 特別会計収入歳出決算額

会計名	歳入	歳出	差引残額	
一般会計	2,928,086	2,760,850	167,236	
特別会計	国保事業	540,613	506,586	34,027
	国保診療	171,514	159,029	12,485
	後期高齢者医療	49,138	48,386	752
	介護事業	522,851	478,121	44,730
	介護サービス	23,422	18,532	4,890
	水道事業	453,232	430,991	22,241
	道の駅事業	126,187	116,569	9,618
	小計	1,886,957	1,758,214	128,743
合計	4,815,043	4,519,064	295,979	

## 主な特別会計決算状況

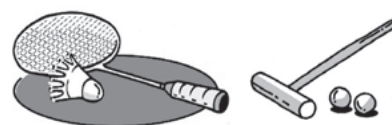
- 国民健康保険診療施設特別会計について  
エックス線装置購入事業が前年度で終了したため、前年度より、歳入25,349千円、歳出34,267千円の減少となりました。
- 水道事業特別会計について  
簡易水道統合整備事業が行われ、財源として、国庫支出金48,926千円、町債287,000が入り、事業費として、345,622千円の支出されました。
- 道の駅事業特別会計について  
道の駅アスクルの1年間の売上収入はレンタカー事業収入を含めると85,622千円となり、前年度より30,733千円の増となりました。  
(食堂事業30,383千円、物産販売事業53,226千円、レンタカー事業2,013千円)

# 建設工事が始まりました

平成30年3月末の完成を目指している体育施設等の状況です

いよいよ、国の地方創生拠点整備事業に採択された体育施設等建設事業が、平成30年3月末完成を目指してスタートしました。

町民のみなさんには、地区座談会等で施設概要の予定計画を説明しましたが、実施設計の結果、予算の範囲内で建設するため、当初計画しました体育施設の可動ステージを取り止め、宿泊施設のツインルームを4部屋に縮小することになりました。また、多目的スペースの駐車場は砂利敷で整備し、駐車場スペースも砂利敷で整備することになりました。



## 1. 体育施設・合宿施設の概要

総工事費：5億9千4百万円

総床面積約1,900㎡ うちアリーナの面積約780㎡・宿泊施設の面積約300㎡  
共用部分の面積約800㎡

体育施設は様々なスポーツに対応できる施設です。

- ・バスケットボール1コート・ミニバスケットボール2コート
- ・バレーボール2コート・バドミントン4コート・フットサル1コート
- ・ゲートボール・卓球他・フェンシング6ピスト



広さは今別中学校体育館より一回り大きく、床暖房で冬期間の利用も問題ありません。

宿泊施設は和室16畳が2部屋、ツインルーム4部屋で最大36人が宿泊でき、食堂・風呂を完備し、スポーツ合宿や林間学校などに利用でき、一般の方も宿泊できます。

その他防災拠点としての活用もでき、町ではJR北海道と連携し新幹線の災害時等の避難場所としても活用します。また災害時の備えとして、緊急時の飲用水と毛布等を保管する備蓄倉庫も配置します。

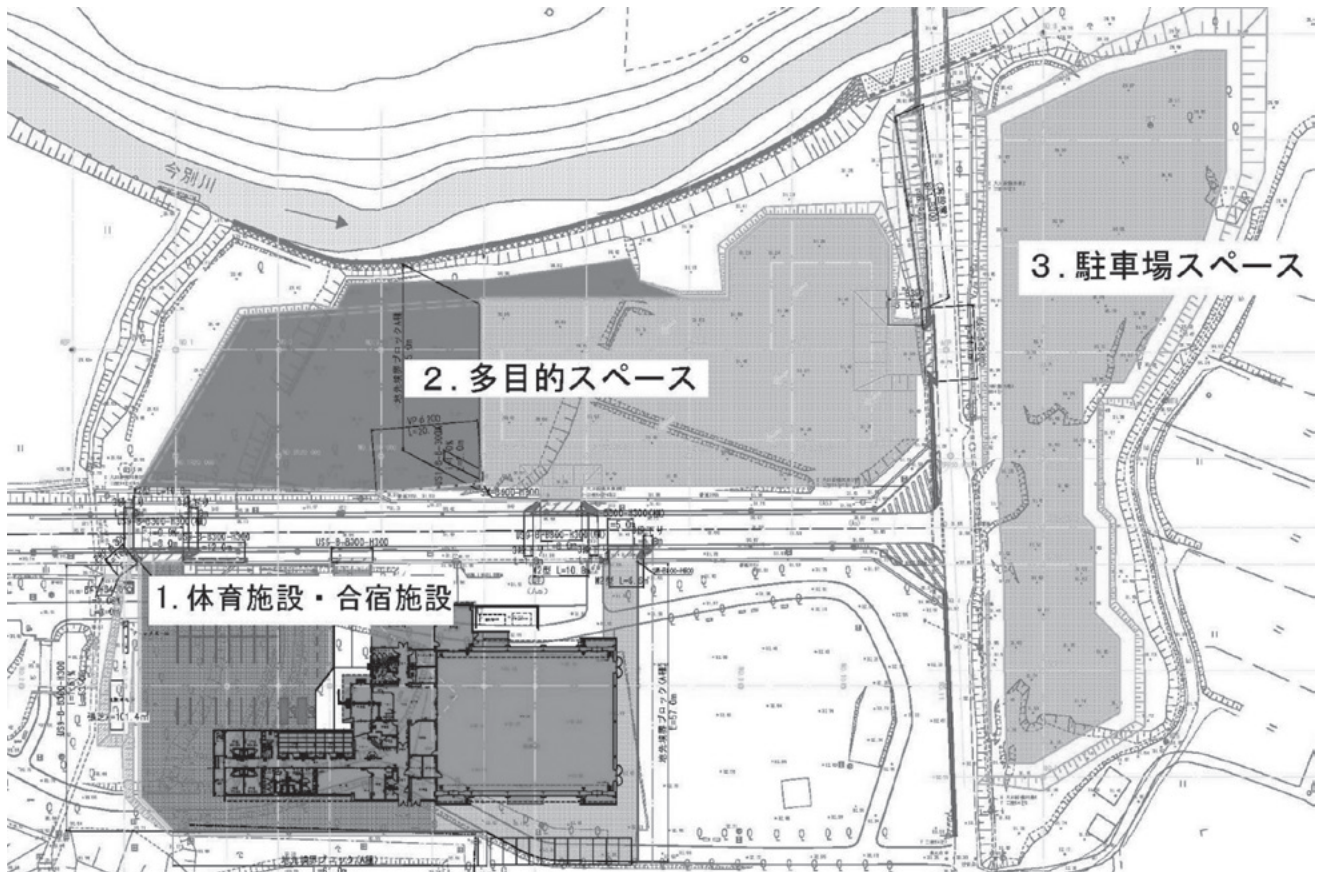
☆体育施設・宿泊施設のイメージ図(左側がアリーナ部分、右側が宿泊施設です)





# 体育施設・宿泊施設の

☆整備する周辺の平面図(図面の上が県道側、下が線路側です)



## 2. 多目的スペースの概要

- ・総工費：5千2百万円
- ・多目的スペースの面積約7,500㎡ うち駐車場スペースの面積約3,850㎡  
大型車3台・普通車約100台



多目的スペースは普段駐車場として使用しますが、イベント会場として使用したり、様々な行事に対応できる場所になります。また、約半分の土地を自然のままに残し子ども達が遊べる空間として活用します。

またこのエリアには、緊急時のドクターヘリ等にも対応できるように、ヘリが離発着できる場所を確保します。

## 3. 駐車場スペースの概要

- ・駐車場スペースの面積6,500㎡
  - ・普通車約120台
- 道の駅利用者や新幹線利用者・体育施設利用者等、多目的スペースと共用しながら幅広く利用できます。



# 地方創生拠点整備事業の交付金内訳と工事の進捗状況

## ☆交付金内訳

◎全体の事業費	743,122,000円
うち、国交付金（事業費の1/2）	371,561,000円
・残り起債（町借金）371,561,000円を20年で返済 （1年で約18,578,000円ずつ返済しますが、半分の 9,289,000円が返済した次の年に交付税参入されます。） 最終的に全事業費の4/3が国・1/4が町の負担となります。	
◎すでに受領している交付金額	278,670,000円 （決定額の75%）29.6.2収納済

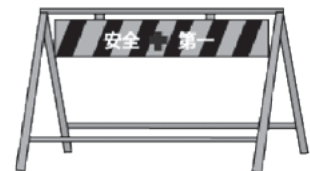
## ☆事業費 7億4,312万2千円の財源内訳

← <b>国 3 / 4</b> →	← <b>町 1 / 4</b> →			
<b>地方創生拠点整備交付金</b>	<b>起債（町借金） 3億7,156万1千円</b>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;"><b>国からの 交付税算入（50%）</b></td> <td style="text-align: center;"><b>町負担（50%）</b></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>1億8,578万円</b></td> <td style="text-align: center;"><b>1億8,578万円</b></td> </tr> </table>	<b>国からの 交付税算入（50%）</b>	<b>町負担（50%）</b>	<b>1億8,578万円</b>
<b>国からの 交付税算入（50%）</b>	<b>町負担（50%）</b>			
<b>1億8,578万円</b>	<b>1億8,578万円</b>			
<b>国からの交付金 3億7,156万1千円</b>				

町は起債（借金）を20年間、毎年1千8百57万8千円ずつ返済するが、次の年に半分の928万9千円が20年間交付税として戻ってくる

## ☆工事の進捗状況

◎全体の事業費	743,122,000円
〔うち、委託料と工事費〕	697,344,000円
備品関係購入費	45,778,000円



平成29年10月末現在の委託料と工事費の契約済み額

○体育施設・宿泊施設・委託料	30,888,000円
・工事費	594,000,000円
○多目的スペース	11,556,000円
・工事費	51,721,052円
合計	<b>688,165,052円</b>



これは、委託料と工事費697,344,000円の約99%に相当。

◎平成29年10月末現在、備品関係の契約はまだありません。

# 施設に関するQ&A

**Q. 建設を中止することは可能ですか？**

A. 平成29年10月末現在、委託料と工事費（総額約6億9千7百万円）の内、すでに約99%の6億8千8百万円が契約済みです。仮に建設を中止し、出来高額が5千万円、材料の発注が3億円とすると、業者に3億5千万円を支払いしさらに違約金を支払い、当然国の交付金も全額返還しなければなりません。これから建設を中止すると、建設するより町の負担が大きくなります。

**Q. 体育館はフェンシングしか使えないの？**

A. フェンシングだけではなく、バスケットボール・バレーボール・ゲートボールやバドミントン等、様々なスポーツで利用できます。他町村にある体育施設と使い方は何ら変わりません。

**Q. 宿泊施設もフェンシングしか使えないの？**

A. 宿泊施設はスポーツ合宿や林間学校等での利用の他、観光客等一般の方も宿泊できます。

**Q. この建設により、税金や水道料金が上がるの？**

A. 税金も水道料金も上がることはありません。

**Q. 施設の使用料(利用料)はどのくらいになるの？**

A. 旧町立体育館や海峡の家ほろづき等の使用料を参考に、総合的に判断して決めることにしています。

**Q. 維持管理費はどのくらい見込んでいるの？**

A. これについても、旧町立体育館や海峡の家ほろづき等と比較して、施設全体ではおよそ年間1,500万円程度掛かるものと見込んでいます。

**Q. 施設の名称に『フェンシング』は付くの？**

A. 今後、名称について検討していきますが『フェンシング』の名称を使用することは予定していません。

**Q. 何かのイベントや演芸会のような催しはできますか？（アリーナ）**

A. スポーツ以外の行事・イベント等でも利用できます。

**Q. 宿泊棟を使って、知内町との交流会等(軽い会食など)できますか？**

A. できます。

**Q. 町外の人でも施設を利用できますか？**

A. 利用できます。

**Q. 1年中利用できますか？**

A. 年末年始は休館予定ですが、基本的に1年中利用できます。

**Q. 開館・閉館時間は？**

A. 皆さんが利用しやすいよう今後決めます。



## 国民年金に関するお知らせ

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成29年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、ご家族（配偶者やお子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成29年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行う時に、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。（平成29年10月1日から12月31日までの間に、今年はいじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます。）

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一の時にも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう。

詳しくは下記までお問い合わせください。

<問い合わせ先> 今別町役場 町民福祉課 国民年金係 電話：0174-35-3003  
日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室 電話：017-734-7498

## 児童扶養手当・特別児童扶養手当について

### 児童扶養手当

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

#### ◆対象者

次のいずれかに該当する父（母）と生計を同じくしていない児童を養育している母（父）または養育者に対し、子どもが18歳に達した年度末（子どもに中度以上の障害があるときは、20歳）まで支給されます。

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父または母が死亡した児童
- ③父または母が1年以上拘禁されている児童
- ④父または母が政令で定める障害の状態である児童（国民年金法及び厚生年金保険法による障害等級の1級程度）
- ⑤父または母の生死が明らかでない児童
- ⑥母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ⑦父または母から1年以上遺棄されている児童
- ⑧父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- ⑨その他（棄児・孤児など）

◆支給月額（前年所得に応じて変動） 1人目は42,290円～9,980円、2人目は9,990円～5,000円、3人目以降は5,990円～3,000円。

※手当は所得制限額を超えると支給されません。

### 特別児童扶養手当

精神や身体に障害のある20歳未満の児童を監護・養育している父母または養育者に支給されます。なお、対象となる児童が児童福祉施設などに入所（通所を除く）している場合は支給されません。

#### ◆対象者

- ①身体障害者手帳の1級～3級または4級の一部、もしくはこれと同程度の障害を有する方（障害の種類によっては、上記の等級の身体障害者手帳を交付されていても支給されない場合もあります。）
- ②愛護手帳「A」または「B」のうち重度の方、もしくは同程度の障害を有する方
- ③精神障害により日常生活に著しい制限を受ける方

#### ◆支給月額

児童1人につき1級は51,450円、2級は34,270円

※手当は、所得制限額を超えると支給されません。

#### 【問い合わせ先】

今別町役場 町民福祉課 0174-35-3004

## 今別診療所からのお知らせ

### 冬の食中毒に注意しましょう！！

食中毒というと夏場に多く発生するイメージかと思いますが、冬場も夏場と同じように注意が必要です。冬場に多く発生するものは「ウイルス性食中毒」です。

代表的なのがノロウイルスです。

ノロウイルスは感染力が極めて高く、ヒトからヒトへ感染が広がっていきます。

県外ではすでに集団感染がおきており、注意が必要です。

#### 予防対策

- ・日常生活で気をつけるポイント  
帰宅直後、調理の前後、食事の前、トイレの後などこまめに石鹸を使って、ていねいに手を洗いましょう。
- ・魚介類を調理するときなどは、「生食用」の表示がないものは中心部分を1分間85度以上で加熱しましょう。
- ・調理器具は水で薄めた家庭用塩素系漂白剤で消毒しましょう。その際は、表示されている使用方法を確認しましょう。



#### ○休診等のお知らせ○

- 11月1日（水）午後訪問診療
- 11月2日（木）午後休診
- 11月16日（木）午後訪問診療
- 11月22日（水）午後休診
- 11月24日（金）午後休診（代）
- 11月30日（木）午後訪問診療

- ※訪問診療の際は、午後の診察時間が3時頃になります。
- ※2日、22日は受付が11時までです。
- ※24日は県病の先生による代診です。
- ※上記予定表は、変更になる場合がありますので、お薬を飲み終える前に余裕を持っておいでください。

感染した場合、約24～48時間で吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱などの症状がでてきます。

子供や年配の方は重症化することがありますので、特にご注意ください。

看護師 吉田

# 奥津軽いまべつ駅⇄津軽中里駅間バス 半額割引券を発行します。

奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間バス運行協議会では奥津軽いまべつ駅⇄津軽中里駅間バス利用促進のため、五所川原市・中泊町・今別町・津軽鉄道で開催するイベント等への誘客とバス及び津軽鉄道を利用していただく、みなさんを対象に平成29年11月12日からのバス運行から割引券が利用できます。半額割引券取扱所は次のとおりです。

・今別町半島プラザアスル・今別町役場企画課

## 平成30年3月までの主なイベント情報（予定）

### ○五所川原市内のイベント情報

・2月5日（月）～12日（月）

津軽まつり～雪と光のページェント（会場：金木芦野公園）

イルミネーション点灯 5日～12日 17：00～20：30

雪像づくり 9日（金）・10日（日）9：00～16：00

限定イベント 11日（日）14：30～18：45

### ○津軽鉄道のイベント情報

・12月1日～3月31日 ストープ列車の旅

### ○中泊町のイベント情報

・3月26日（日）、27日（月）おらほの鍋グランプリ

（新幹線開業2周年記念）（会場：津軽中里駅 駅ナカ）

新しいイベントが開催する場合は随時お知らせさせていただきます。

## バス運行時刻表（平成29年11月1日現在）

奥津軽いまべつ駅前～大平～今泉～薄市～中里駅前

奥津軽いまべつ駅前	大平	今泉	薄市	中里駅前着
10：50	11：15	11：32	11：35	11：45
14：00	14：25	14：25	14：45	14：55
15：50	16：15	16：32	16：35	16：45
19：40	20：05	20：22	20：25	20：35

中里駅前～薄市～今泉～大平～奥津軽いまべつ駅

中里駅前発	薄市	今泉	大平	奥津軽いまべつ駅着
8：45	8：55	8：58	9：15	9：40
12：10	12：20	12：23	12：40	13：05
14：10	14：20	14：23	14：40	15：05
17：35	17：45	17：48	18：05	18：30

## 割引後の運賃表

	奥津軽いまべつ駅前	大平	今泉	薄市	中里駅前
奥津軽いまべつ駅前	通常料金（大人）	300円	800円	900円	1,200円
	通常料金（小人）	150円	400円	450円	600円
大 人	-	150円	400円	450円	600円
小 人	-	80円	200円	230円	300円

## ●詳しいことは

今別町役場企画課35-3012（直通）にお問い合わせください。

## 防災行政無線などを用いた情報伝達訓練の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた訓練で、今別町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

1. 訓練実施日時 平成29年11月14日（火）午前11時00分頃
2. 訓練で行う放送試験

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	町内54カ所に設置してある防災行政無線から一斉に、次のように放送されます。 （放送内容） ・上りチャイム音 ・「これは、Jアラートのテストです」×3 ・「こちらは、ほうさい今別広報です」 ・下りチャイム音



※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

【問合せ先】 今別町役場 総務課 電話：35-2001

## あおもり性暴力被害者支援センター

レイプや強制わいせつなど、性犯罪・性暴力の被害にあった方やその家族などからの相談を受け、要望に応じた必要な支援をコーディネートします。

◇「りんごの花ホットライン」

電話 017-777-8349（やさしく）

◇専門の研修を受けた相談員が対応します。

◇相談受付時間

月・水 10：00～21：00

火・木・金 10：00～17：00

（年末年始・祝日を除く）

問 青森県青少年・男女共同参画課

電話 017-734-9228

## 「青森県市町村税納付コールセンター」に参加しています

今別町では、青森県が平成29年10月に開設した「青森県市町村税納付コールセンター」に県内13市町村と合同で参加しています。

コールセンターでは県が委託した民間業者のオペレーターが、個人住民税など市（町・村）税の納付期限が過ぎても納付の確認が取れない方に、電話で納付の呼びかけを行います。○「青森県市町村税納付コールセンター」電話番号 【0120-01-7670】

※金融機関等で納付された場合、入金の確認ができるまで日数がかかるため、行き違いで 電話することもありますのでご了承ください。

## 不審な電話にご注意ください

電話案内では、必ず「青森県市町村税コールセンター ○○です」と名乗り、納付期限が過ぎている事をお知らせします。

コールセンターから口座番号を指定して振込を求めることや、現金自動預払機（ATM）による振り込み操作を指示するようなことはありません。

※不審な電話などがありましたら「今別町役場 税務課 電話：35-3008」までご連絡ください。

## がん患者ささえあいフォーラム2017

日時：11月18日（土）13：30～16：30

場所：ラ・プラス青い森

2階 カメリア

内容：「がん患者に寄り添う」ことをテーマに、トークライブや寸劇を行い、がん患者を取り巻く環境の理解を深めます。

トークゲスト

町 亞聖（フリーアナウンサー）

西村 寿晃（曹洞宗常光寺住職）

対象：一般県民

料 金：無料 申込み：不要

※駐車場に限りがあるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

問合せ：青森県立中央病院医療連携部

（017-726-8493、017-726-8435）

今月号から「いまべつ」の「ついで」を連載します。書きた手は今年の6月に産声をあげた「いまべつ」を語り継ぐ会の会員です。同会は、いまべつ内外の歴史を会員が語り継いでいく団体です。会長が熊谷範一さん（今別）で、副会長が15名、毎月、第2木曜日（原則）午後6時30分から講演会を今別町中央公民館で開催しています。ただいま、会員を募集しています。入会希望者は電話3512518（FAXも同じ）まで。それでは、「いまべつ」の「ついで」の始まりです。今月号のテーマは「真伝（ていでん）上人（しようにん）」です。今別本覚寺前に捨てられていた赤子は村人たちに育てられ、成長した子は出家し法修行に励み、後に真伝上人となりました。上人は京都の知恩院浄土法門の大修行を成就し、仏法の靈感を得て、今別へ帰った上人は荒天の日、一匹の魚も取れず、幼い時に助けてもらった村人を救わんとし、御堂にも祈願することとして、満願の日、上人は紙を細長く切り、数千枚とし、船に積んで沖に出、これを唱えながらこの紙を海中に投げました。すると、不思議なことに海底に沈んだ紙片は青々とした海藻となり、見事な昆布となったので、魚介類も育ち、今別は海産物で栄えるようになったというので、本覚寺の正門を入った左側に「多聞天堂（たもんてんどう）」があり、毎年、漁師が船に乗って魚介類が育つようにと投石まつりを行っています。



# イ マ ダ ス

町の行事予定 (11月1日~12月10日)  
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

11月	
8日(水)	乳幼児健診・フッ素歯面塗布 【町民福祉課】
16日(木)	献血 【町民福祉課】
25日(土)	奥津軽いまべつ駅おもてなしイベント第4弾「津軽半島の食・伝統芸能大集合!!」 【企画課】
30日(木)	国民健康保険税第4期納期限 介護保険料第4期納期限 【町民福祉課】
12月	
3日(日)	第34回今別町総合福祉展・平成29年度健康まつり(開発センター) 【社会福祉協議会・町民福祉課】 君の声(今別中学校) 【教育委員会】
8日(金)	行政相談・人権擁護合同相談所(中央公民館) 【総務課】
10日(日)	奥津軽いまべつ駅おもてなしイベント第5弾「KUMIKO KAHLO(クミコカーオ)」弾き語りクリスマスコンサート 【企画課】

## 海峡の家ほろづき 温泉の目のお知らせ

### 入浴の日

- 温泉の日は毎月水・土曜日です。(11月は1日、4日、8日、11日、15日、18日、22日、25日、29日です。)
- 入浴料は幼児無料、小中学生150円、高校生以上300円です。
- 入浴時間は正午から午後5時までです。

### 老人の日(無料)

- 毎月第3木曜日(祝日の場合は前日)は老人の日です。
- 対象年齢は65歳以上です。(年齢確認できるものの提示をお願いします)
- 入浴時間は午前10時から午後2時までです。



※各団体等の使用は予約により随時受け付けします。

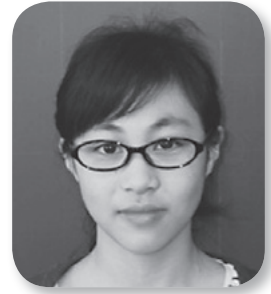
【問合せ先】 海峡の家ほろづき 電話：0174-36-2166  
町役場企画課 電話：0174-35-3012

## 町の元気な子ども達

①氏名 ②地区名 ③将来の夢

「今別小学校6年生」

### テーマ「遠足」



9月22日に三鷹の公園で遠足をしました。私たちが6年生は班長、副班長として班のみんなを引っ張って遠足をしました。オリエンテーションや文字探しの時、少し大変で疲れかけと楽しかったです。班長としてみんなを引っ張っていくのはあまり慣れていなくて少し大変だったけど、一生懸命やれたのでよかったです。

③ 保育士  
② 村元 琳  
① 佐藤 音

## 今別町ふれあい福祉センター 11月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談	11月8日(水) 22日(水)	10:00 ~11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日 ~金曜日	10:00 ~17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願いいたします。

### 専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記に関する相談	11月14日(火)	13:30 ~16:30	弁護士
年金相談	各種年金、社会保険等についての相談	11月20日(月)	10:00 ~12:00	社会保険労務士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。

※相談会場は開発センターです。

【問合せ先】 社会福祉法人 今別町社会福祉協議会  
電話：35-3081

## 戸籍の窓口

(9月1日から9月30日までの届出分)  
※ご家族から了承を得た方になります。

### お誕生おめでとうございます

秋田 龍稀ちゃん(聖子) 団地

### お悔やみ申し上げます

木村 和子さん(90) 今別

### 今別の姿

(平成29年9月30日現在)  
面積 125.27km<sup>2</sup>  
人口 2,785人(-1)  
男 1,330人(±0)  
女 1,455人(-1)  
世帯数 1,470(+3)  
( )内は前月比

## 編集後記

みなさんこんにちは。朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。体調管理には十分にお気をつけ下さい。今年のも「いまべつ秋まつり」も大勢の方々に来場いただき大盛況でした。スケジュールでもお知らせしていますが、11月25日(土)に奥津軽いまべつ駅(土)に「津軽半島の食」とおいて、津軽半島の「食と伝統芸能」が一堂に集まるイベントが開催されます。減多に開催されないイベントですので、是非この機会に津軽半島を堪能してみてください。是非この機会に津軽半島を堪能してみてください。是非この機会に津軽半島を堪能してみてください。

(広報担当) 神